

# オプトアウト

## 経皮感作食物アレルギーの発症原因と予後などに関するアンケート調査

### ・研究の概要

奈良県立医科大学皮膚科は、「経皮感作食物アレルギーの発症原因と予後などに関するアンケート調査」に参加しています。藤田保健衛生大学医学部が、この研究の代表研究施設で、他にも数施設が参加しています。加水分解コムギ含有石鹼(茶のしづく石鹼)によるコムギアレルギーが知られていますが、このほかに化粧品やその他の物質が原因となり経皮感作食物アレルギーを発症する可能性が考えられています。この研究に、当院皮膚科医師が、食物アレルギーを発症された患者さんの診療情報の一部を提供しますが、患者さんの個人情報(個人が特定できる情報)は含まれません。

・この研究は、本学の医の倫理委員会の承認および学長の許可を受け、実施承認後から2022年3月31日まで行われます。

・2011年1月から2022年3月までに、当院で化粧品が原因となった食物アレルギー、化粧品以外での経皮感作が原因となった食物アレルギーと診断された患者さんを対象とします。

・アレルギーを生じた食物、原因物質、症状、臨床経過を研究に用います。

### ・研究機関の名称および研究責任者の氏名

奈良県立医科大学皮膚科 研究責任者 浅田秀夫

・研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧できます。その場合、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。その場合は、奈良県立医科大学皮膚科浅田秀夫へお問い合わせください。連絡先:0744-22-3051 (内線 3437)

・本研究への診療情報の提供を拒否される患者さんは、ご連絡いただければ本研究への診療情報の提供は行いません。その場合は奈良県立医科大学皮膚科浅田秀夫へお問い合わせください。連絡先:0744-22-3051 (内線 3437)